



連 合
鳥 取

中部地協ニュース

日本労働組合総連合会 鳥取県連合会 中部地域協議会
〒682-0804 倉吉市東昭和町 286-2 TEL23-7205 FAX23-7206

No. 5 2025.7.31

発行責任者 盛山 修

編集責任者 寺田 真里



2025 連合鳥取ピースウォーク開催

～想いを届けよう、未来へ！～ 

7月25日(金)倉吉体育文化会館にて、「2025 連合鳥取ピースウォーク」を開催しました。連合鳥取推薦議員3人を含む80人にご参加いただき、戦争犠牲者への慰霊と平和への誓いを新たにすひとときとなりました。

冒頭では参加者全員による黙祷が捧げられ、戦争によって命を失った方々へ哀悼の意を表しました。続いて、連合鳥取 森 由香里副会長からは、核兵器廃絶と平和の実現に向けた取り組みを継続していくことの大切さが述べられました。

今年は広島への原爆投下から80年の節目にあたります。平和学習では、広島第一高女の生徒220人が被爆した実話をもとに制作されたアニメーション・ドキュメンタリー「夏服の少女たち-ヒロシマ・昭和20年8月6日-」を鑑賞しました。この作品を通じて、遺族の証言や手記を通して語られる戦争の悲惨さは、参加者一人ひとりが平和の重みを改めて感じる機会となりました。

鑑賞後には、「記憶の継承」「戦争のない社会、核兵器のない世界の実現に向けて、地域や職場で平和の輪を広げていくこと」を改めて考える機会となりました。その想いを言葉に込めて、日教組・井上敦美さんより集会アピール文の提案が行われ、会場の拍手により満場一致で採択されました。

その後、倉吉駅前までの平和行進を通して、地域社会への平和のメッセージを発信しました。

最後に、猛暑の中、またお仕事終わりにもかかわらず、多くの方々にご参加いただきましたこと、心より感謝申し上げます。今後も連合鳥取は核兵器のない世界と恒久平和の実現に向けて取り組んでまいります。引き続き、ご協力のほどよろしくお願いいたします。



▲会場の様子



▲連合鳥取 森 副会長あいさつ



▲井上敦美さんによるアピール提案



▼平和行進の様子